



設置位置には、十分注意してください。



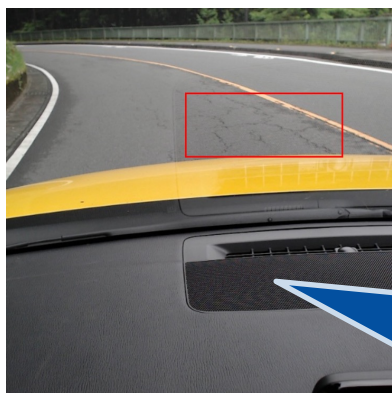
安全に運行できる場所へ設置してください。

ダッシュボードには、SRSエアバッグが装備されている箇所もあります。そこには設置しないようにしてください。

また、SUV車などはエアバッグ作動時にダッシュボード全体が飛び出る危険性があるため、フロントガラスに設置します。



運用前に画角の確認、調整をお願いします。



誤検知を可能な限り少なくするため、

運用前にスマートフォンの画角チェックをお願いします。

左記は、画角の調整が必要な状態です。

下記のとおり、調整してください。

- ✓ 計測エリアの8割程度、路面をとらえている。
- ✓ 計測エリアの下半分側に路面が写っている。



ダッシュボードには、可能な限りモノを置かないでください。



紙などをダッシュボードに置くと、フロントガラスに映り込み、誤検知の原因となります。



10分以上、車内を離れる際はスマートフォンを携帯してください。



スマートフォンは、車内に放置すると50℃～60℃程度の高温にさらされることとなります。故障やアプリの誤作動の原因になるため、必ず携帯してください。

また、運用終了後もセキュリティの観点から事務所へ持ち帰り、充電をしてください。

スマートフォンの画角調整について（１）

スマートフォン設置時、または運用時の画角調整の参考にしてください。

良い画角の例①



計測エリアの全体で路面部分をとらえ、下半分側に路面がしっかり写っている。

良い画角の例②



ボンネットが前方に長いため、計測エリアに写ってしまっている。しかし、路面もしっかり写っているため、検知可能である。

スマートフォンの画角調整について（2）

スマートフォン設置時、または運用時の画角調整の参考にしてください。

調整したほうが良い画角の例①



ダッシュボード、フロントガラス側のエアコン吹き出し口が写ってしまい、ポットホールやマンホールと誤検知発生の可能性が高くなる。

調整したほうが良い画角の例②



計測エリア下部にダッシュボードが大きく写ってしまい、誤検知や検知漏れ発生の可能性が高くなる。